

職工側ノ動靜

七月二十四日以降職工等ハ毎日午前十時頃ヨリ  
争議團本部ニ二百七八十名集合午後三時頃解散  
スルヲ例トシ其間格別ノ行動ナカリシモ去月廿五日  
高山久蔵外十名ハ會社ヲ訪問池貝社長ト會見  
シタルモ社長ハ本争議ニ関シテハ岡本井出両課  
長ニ任シアリト稱シテ不得要領ノ視ニ會見ヲ  
打切りタル為幹部等ハ組長伍長等ノ役付職工約  
三十名ヲシテ同情罷業セシムルヲ有利ナリト協議シ  
六月廿七日ノ兩日夫々部署ヲ定メ役付職工ノ自宅ヲ  
訪問懇請スル所アリタリ然ルニ廿日組長伍長等ハ  
分工場ニ集合同情罷業ノ可否ニ就キ投票ヲ行ヒ  
タルガハ票ノ差ニテ罷業セホレ事ニ決シ翌廿八日

レガ回答ヲ與ハタリ即日争議團本部ニ於テハ高山  
久蔵ヨリセレテハ般ニ報告シタルニ

約百名ハ散會後芝栢電車停留場ヨリ池貝鐵工所分  
工場迄示威運動ヲ為ス形勢ニ陥リタルヲ以テ折檻三田  
署ニテハ早クモセテ探知シテ嚴重警告ヲ與ヘタル結果  
其運動ヲ阻止シタルモ二名ハセテ肯セハルニ依リ一時檢  
束ノ上加諭放還セリ昨一日罷業職工等ハ又モ役付  
職工ノ同情休業ヲ為サバレルハ不可解ナリトシ九記通  
告書(一號)ヲ工場事務所ニ持参役付職工ニ取次方  
依頼セリ

役付職工側ノ態度

組長伍長等ハ前記通告書ニ對シ本日午前中協議會ヲ  
開催シタル結果細野久作外三名ハ代表者ヲ以テ會見ス